

日本原子力発電株式会社 東海・東海第二発電所
原子力館（PR館）における火災に係る立入調査結果について

令和6年11月21日
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和6年11月21日に日本原子力発電（株）の原子力館（PR館）において火災が発生したことについて、県は、同日、東海村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和6年11月21日（木） 13時30分～14時20分

2 実施者

県、東海村

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り及び現場調査で確認した。また、焦げ跡が確認された電源盤を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められない。

○ 施設等への影響

- ・ 焦げ跡を発見した電源盤は、管理区域外の原子力館（PR館）に設置されたものであり、原子力施設への影響はない。
- ・ 本火災事象は、電源盤内の変圧器における焦げ跡のみであり、周辺の設備、建屋への影響は確認されていない。

○ 現在の措置状況

- ・ 焦げ跡が発見された電源盤の電源系統の上流側において、通電を遮断する措置が取られている。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。